

平成 25 年 6 月 28 日
北 杜 市

中部横断自動車道を踏まえたまちづくりビジョンの検討について

1 目的

中部横断自動車道（長坂～八千穂）沿線地域は、自然環境と景観に恵まれ、「日本の顔となる観光地を目指す」全国で 6 箇所選定された中の一つである「八ヶ岳観光圏」の中核をなす清里地区の観光と冷涼な気候を活かした高原野菜の一大産地として強い農業を目指す特色ある地域である。

中部横断自動車道の開通が沿線地域に与えるプラス効果を最大限に活用するとともに、開通までの間に、沿線地域がまとまり、受け入れ態勢や交通アクセスを整備するなど、開通のメリットを最大限に獲得する準備を今から進めておく必要がある。

こうしたことから、中部横断自動車道の開通による沿線地域の将来像を明らかにして、その恵まれた地域特性を踏まえながら、地域活性化に結びつける取り組み・方策等を、地域住民自らが主体的かつ計画的に推進するため、市民の声の受け皿として学識経験者等からなる「中部横断自動車道活用検討委員会」を設置し、それらの指針となるビジョンを策定するものとする。

2 主な検討事項

北杜市の将来ビジョンの実現に向け、下記の事項について検討し、検討結果を市長に提言する。

- ・自動車道を活用した地域の振興策に関すること
- ・自動車道を活用した地域の活性化に関すること など

3 「中部横断自動車道活用検討委員会」構成メンバー（案）

学識経験者、地域住民代表、各種団体（農業・商業・観光等）、国土交通省、山梨県、北杜市

4 開催時期

7 月下旬（予定）

5 事務局

北杜市建設部に事務局を置く。